

## 肥田地区、濃南地区（土岐市）

## 【地域の概要】

- 本市は、市域面積の約65%が山林で、中山間地域の小規模な農地が多く存在している。
- 耕地面積は262ha、うち、担い手への農地集積面積は約13haである。
- 中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金を活用し、遊休農地の発生防止に努めている。
- 平成28年に新規に農事組合法人が設立され、これまでに8.2haが農地集積された。

## 取組開始前の状況や課題

- 中山間地域の小規模な農地が多く、生産性が低いため、借り手が見つからない。
- 農家の高齢化や後継者不足により、耕作されていない農地が多く存在している。
- 担い手が少ない。

## 取組内容

- 田畑を探しているという相談者に対し、耕作されていない農地の所有者との橋渡しを行い、集積を進めた。
- 

## 今後の展開と方向性

- 田畑を探している農業者（担い手を含む）と、耕作されていない農地の所有者との橋渡しを、来年度も継続して実施する。
- 耕作されていない農地を担い手に紹介する。
- 貸し手・借り手の双方に対し、農地中間管理事業の活用を働きかける。